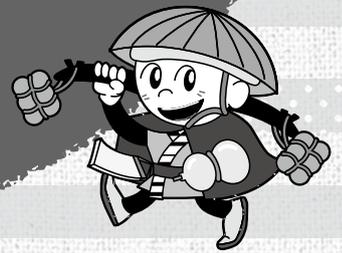




Town Topics まちのわだい



令和の初代王者決定戦！ カロム大会で日本一に

6月16日(日)、彦根市岡町のパナソニックアプライアンス社彦根工場の体育館で開催された、ボードゲームのカロム日本一を決める「第32回カロム日本選手権大会」。この大会で、学童保育所「ヒノキオ」「びっこ」「太陽の子」の子ども達が見事優勝・上位入賞されました。皆さんおめでとうございませう！

「シングルス」

●5歳～小学3年生以下

優勝 原田大煌さん

準優勝 角田康晴さん

●4年～6年生

第3位 中村瑠喜さん

「ダブルス」

●小学生以下

優勝 角田康晴さん・酒井真優さん

準優勝 中村瑠喜さん・蒲生将翔さん

第3位 原田大煌さん・谷口凛さん

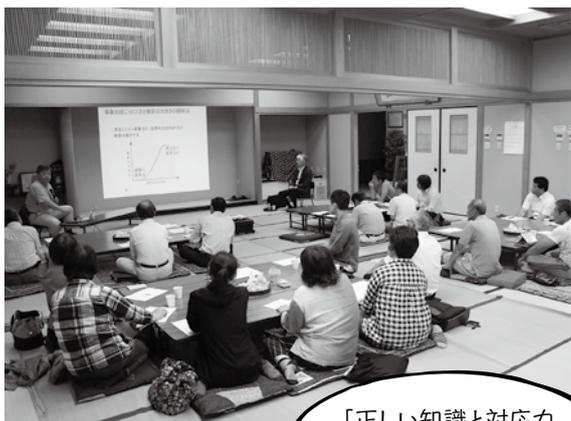


町長に
結果報告

水害から大切な命と財産を守る 防災カフェ

7月11日(木)、南比都佐公民館で立命館大学教授の里深好文さんと深川良一さんを講師に招き「防災カフェ第39回 in 日野」が開催され、南比都佐地区の方を中心に約20名が参加しました。

防災カフェでは、今まで起こった災害の被害状況や水害から命や財産を守るために必要なものなどについて、写真や動画を使って説明。里深教授は「不安だと思ったときに避難どき。危険を正しく理解する必要があります。想定外は起こるものといころから思っておくこと、行政と住民が一体となって災害と向き合うことが重要です」と話されました。



「正しい知識と対応力
こそが真の安心です」
と里深教授

水に落ちたら、浮いて待つ！ 着衣水泳教室

7月12日(金)から18日(木)の間、町内の小学校5・6年生を対象に日野町スपोर्ट協会の着衣水泳教室が行われました。

着衣水泳教室では、服やくつを履いた状態で川などに落ちてしまったときに、浮いて助けを待つ方法を教わりました。服を着て水に入った子ども達は、「重い」とかなり動きづらそうにしました。

最後には、ほとんどの子ども達が、ペットボトルを使うなどして1分間仰向けに浮かんで呼吸ができるようになっていました。



1分間浮けるようになったよ



楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!



手作りの募金箱で
18,533円集められ
ました

被災地の力に

子ども達が集めた 熊本募金を手渡し

桜谷小学校では、児童会執行部の児童が全校に呼びかけ、熊本募金を集めています。

今年で4年目を迎えるこの活動は、地域の方が熊本地震の際、ボランティア活動に行かれたことをきっかけに始められたそうです。

7月17日(水)、日本赤十字社滋賀県支部の方に児童代表が募金を手渡ししました。募金を受け取った赤十字の方は「心温まるご協力ありがとうございます」と感謝状を贈られました。



日野高校レスリング部の
三多見主将(中央)と神吉
選手(左から2番目)

日野高校レスリング部

全国大会へ 神吉選手 アジアアカデット選手権3位

カザフスタン共和国で開催された「第19回アジアアカデットレスリング選手権」のグレコローマンスタイル45kg級で第3位の成績を収めた日野高校レスリング部の神吉寛生選手(かみよし かんせい)の大会報告と、「第66回全国高等学校レスリング選手権大会」に出場する日野高校レスリング部の激励会が7月17日(水)に行われました。レスリング部三多見明主将(みただみ てるあき)は「日々の練習の成果を発揮し、自分の積み上げたものを全部ぶつけたい」と決意を述べられました。



さいこう!

たくさんの友だちと最高の思い出

アドベンチャーキャンプ 2019 in 能登

7月27日(土)から30日(火)の4日間、石川県の国立能登青少年交流の家で、日野町子ども会連絡協議会が主催するアドベンチャーキャンプ2019が行われました。キャンプには、町内の小学5・6年生33人が参加。野外炊飯でのカレーづくりや、海水浴、キャンプファイヤーなどを楽しみました。

参加した子ども達は、皆で協力しながら班での活動などに取り組み、たくさんの友だちと思い出を作っていました。